



# まちかど情報局

Street corner Intelligence Agency

## 町の人口が26000人に到達

平成15年11月15日合併し富士河口湖町が誕生しましたが、その時の人口は、23751人でした。その後人口は増加し本年9月21日に26000人になりました。26000人目には今年9月に誕生した、西湖西の渡辺大三さん宅の清雅ちゃんです。その到達記念のお祝いとして、町長より記念品の「爽やかに明るく健やかに育て」と願いを込められた直筆の色紙が渡されました。

## 富士山・河口湖映画祭 「いつか見る富士山」制作スタート

9月29日、町役場研修室で第3回シナリオコンクールグランプリ作品「いつか見る富士山」の映画制作発表記者会見が行われ、いよいよ撮影が始まりました。制作記者会見では、阿部誠監督や主役の女子高生を演じる斉藤有代さん、父親役で第2回作品から主演していただいている剛たつひとさんや叔父役として坂上忍さんなど映画やテレビドラマなどで活躍している俳優が顔をそろえました。



今回の作品は、進路に迷っている女子高生「真琴」が東京に進学し、毎日見える「富士山」からも逃げ出したい気持ちや地元の就職を勧める両親と

ぶつかるといった内容。東京から富士河口湖町に帰ってきた主人公が深い家族愛を通し成長していく姿を描いたものです。

監督は「地元の方もたくさん出演してもらいたい。過去の2作品より良いものにした。」と話してくれました。こうした熱意が、すばらしいキャストに加え、町内の多くの人の心を動かし撮影場所の提供、地元のボランティアの食事の提供、衣装や差し入れなど協力をいただいているところだ。

映画祭実行委員会では、一人でも多くの方が作品に関係することで、地域でつくる地域のためのすばらしい映画となるものと期待しています。

## 「座布団100枚の寄付」

(有)白富士呉服店さんから町に座布団100枚の寄付が有りました。

町では、この座布団を4地区の福祉センターと西湖いやしの里に20枚ずつ納めさせていただきました。

今後、大切に使用させていただきます。善意をありがとうございます。

## 「富士河口湖町消防団表彰される」

富士河口湖町消防団



は、10月13日に行われた安全・安心なまちづくり山梨県民大会の席上において「関東防犯協会連絡協議会防犯功労団体表彰」として関東管区警察局長・関東防犯協会連絡協議会

長より表彰されました。

これは、日頃から地域安全活動に尽力し安全・安心なまちづくりに貢献したとして表彰されたものです。

富士河口湖町消防団の皆様には、これからも地域住民の安全・安心のため活躍が期待されます。

## 町バスケットボール協会優秀選手表彰

9月23日、富士河口湖町制祭記念大会において、富士河口湖バスケットボール協会は、平成22年度の男女U・12・U・15優秀選手及び殊勲選手賞の表彰を行いました。

### ●U・15優秀選手賞

小佐野真名 勝山中学校3年

相澤悠貴 河口湖北中学校3年

田中彩葵 河口湖南中学校3年

### ●U・12優秀選手賞

伊藤彩美 勝山小学校6年

高橋優佳 小立小学校6年

渡辺生妃世 河口小学校6年

柏木大志 船津小学校6年

渡辺杏介 小立小学校6年

中村優里 船津小学校5年

板山太成 小立小学校4年

### ●殊勲選手賞

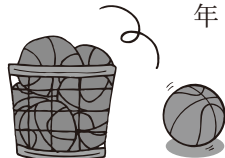
宮下紅葉 西浜小学校6年

山中邦乃幹 小立小学校6年

堀内恵 下吉田第一小学校6年

諏訪田侑沙 大石小学校5年

市川楓 船津小学校3年



10月広報に掲載したまちかど情報局の記事中「野鳥へプレゼント」に誤りがありましたので、お詫びし訂正します。

(誤)穀類6キロ、(正)玄米30キロ

## 町役場からのお知らせ

### 農林課からのお知らせ

#### 農業用ビニール・マルチの回収について

農業用ビニール・マルチの回収を実施いたしません。最寄の場所に持ち込みをお願いします。なお、回収日以外は、絶対に持ち込みをしないよう、皆様のご協力をお願いいたします。

(持ち込みのできる種類および持ち込み方法)

1 マルチおよび、農ポリビニール、茶色に劣化したハウスビニール、パンチフィルム等は、JA北富士で販売している専用の回収袋を購入し、袋に詰めて出して下さい。

2 ハウス用のビニールは、折りたたみ、紐で十文字に縛って下さい。

(ただし、糸入りのビニールは出すことができませんのでご注意ください)

3 肥料の袋は、重ねて折りたたみ、紐で十文字に縛って下さい。

4 花き出荷用のかごケースは、重ねて、紐で十文字に縛って下さい。

5 花き苗・野菜苗のビニール鉢は、透明のゴミ袋等に入れて出して下さい。

回収日	回収時間	回収場所
11月24日(水)	午前8時～正午	河口湖中央公民館 駐車場
11月24日(水)	午後1時～3時	河口多目的広場
11月25日(木)	午前8時～正午	大石公園駐車場
11月25日(木)	午後1時～3時	勝山ふれあいドーム駐車場
11月26日(金)	午前9時30分～正午	上九一色出張所前

※指定した状態になっていない場合は、持ち込み場所で、手直しをしていただくこともあります。

●問合先 農林課 TEL 72・1115

### 住民課からのお知らせ

#### 住基カード普及拡大キャンペーン!

住民基本台帳カード(住基カード)の普及促進を図るため、申請に必要な顔写真の無料撮影など住基カード交付手数料を「無料」とするキャンペーンを実施します。

◇写真撮影を必要とする方

■日程 11月10日、11日、17日、18日、24日、25日(水、木曜日)

■受付時間 正午～午後7時

■受付場所 役場本庁舎 住民課

■申請に必要なもの

○本人確認書類

免許証又はパスポート(当日発行です)

保険証、年金証書、預金通帳など2点

(後日発行になります)

○印鑑

※写真付住基カードは公的身分証明書として利用できます

◇写真を添付されない方又は写真をご自身で持参される方

■日程 11月30日までの祝祭日を除く毎日

■受付時間 午前9時～午後5時

(本庁は午後7時まで受付)

■受付場所 役場本庁舎 住民課

役場各出張所

(出張所では土・日曜日及び正午から午後1時まででは受付をいたしません)

■申請に必要なもの

○本人確認書類

免許証又はパスポート(当日発行)

保険証、年金証書、預金通帳など2点

(後日発行になります)

○印鑑

※写真は縦4.5cm×横3.5cm カラー脱帽上半身

※ただし、土・日曜日の受付、出張所での受付の方は後日発行となります。

#### お知らせ

住基カードを使って「住民票の写し」「印鑑登録証明書」をコンビニで取得できます。

町では、平成23年4月以降、住基カードを使って住民票の写し・印鑑登録証明書をコンビニエンスストアで取得できるように準備を進めています。利用には別途手続きが必要となります。(手続き開始は、平成23年4月から予定)

◎全国のセブン・イレブンで利用できます。

◎証明手数料は1件200円とお得です。(役場窓口で取得の場合は1件300円)

●問合先 住民課 TEL 72・1114

### 「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます

～年末調整・確定申告まで大切に保管を～

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。

この社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。このため、平成22年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方については、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が本年11月上旬に日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(又は領収書)を添付してください。

また、10月1日から12月31日までの間に今年はじめに国民年金保険料を納付された方については、翌年2月上旬に送付されます。なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

●問合先

控除証明書専用ダイヤル  
TEL 0570・070・117  
(平成23年3月15日まで)

※I P電話等の方は、TEL 03・6700・1130

環境課からのお知らせ

ごみの減量を進めましょう

本町の平成22年4月から9月末日までの家庭生活や事業活動に伴って発生した可燃ごみの排出量は、5950トン、一人一日当り1250グラムとなっております。

これは、前年の同期と比較すると排出量で174トン、一人一日当りでは30グラム増えております。また、増えた原因は、宿泊施設や売店など事業活動から排出されたごみの量が245トン増えたためと考えられます。

本町から排出された生ごみが可燃ごみの占める割合が多いことから、生ごみの減量が可燃ごみ全体の減量にとって大きな課題となっております。今後、可燃ごみの減量には生ごみそのものの発生を抑えることが必要と考えます。

この生ごみの減量は、町のみでの取り組みには限界がありますので、町民及び事業者の皆様のご協力をいただき、出来ることから始めてごみの減量に努めましょう。

チャレンジ生ごみの減量

○生ごみには多くの水分が含まれていることから、生ごみを出すときギューと絞る水切りの徹底を

行いましょう。

○野菜や果物などの皮は、洗う前に新聞紙などを広げた上で皮をむき水に濡らさないで出しましょう。

○調理のつくり過ぎによる食べ残しのない適量な食品消費に心がけましょう。

○食料品の賞味期限や消費期限を考慮し、食料品の買い過ぎを避け廃棄の削減に努めましょう。

○生ごみを埋める土地がある場合は、家庭菜園やガーデニングの堆肥として活用を努めましょう。

○生ごみ処理機器設置補助金交付制度を活用しながら生ごみ処理機やコンポスト容器などを活用して適切な処理に努めましょう。

■町では町内に住所を有する方で、生ごみ処理機等を購入される場合に補助金を交付しています。

◎家庭用生ごみ処理機：購入費の2分の1以内で千円単位未満切捨て限度額2万5千円

◎業務用生ごみ処理機：購入費の3分の1以内で千円未満切捨て限度額150万円、リースの場合は年間リース料金の5分の1以内で千円未満切捨て限度額20万円・補助年限5年間

◎コンポスト容器：購入費の2分の1以内で千円未満切捨て限度額5千円。

●問合先

環境課 TEL 72・3169

福祉推進課からのお知らせ

戦後強制抑留者の皆様へ

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金の請求受付が、平成22年10月25日(月)から始まりました。

■対象者

戦後強制抑留者で平成22年6月16日に日本国籍を有するご存命の方です。

■申請受付期間

平成22年10月25日～平成24年3月31日

※当基金から請求書類をお送りします。まだ、お手

元に届いていない方は、当基金にお電話下さい。

●問合先

独立行政法人平和記念事業特別基金  
事業部特別給付金担当

TEL 0570・059・204 (ナビダイヤル)  
TEL 03・5860・5860・2848

受付時間

午前9時～午後6時 平日  
土曜、日曜、祝日はご利用いただけません。

健康増進課からのお知らせ

女性の健康づくりin富士河口湖

仕事や家事、育児に追われ、自分のことを振る返る時間もなかなかとれず、なんとなくイライラしたり、疲れやすかったりしませんか？たまには自分にご褒美をあげましょう。

■日時

12月12日(日)  
午後1時30分～3時30分

■場所

勝山ふれあいセンター

◇アロマのボディーパウダー作り 500円

◇ハンドマッサージ&ネイル 500円

◇女性のお悩み解消体操教室 無料

◇乳がん車検診 1000円(クーポン利用可)

30歳以上(要申込 11月19日まで)

今年度すでに乳がん検診を受診された方はお申込みできません。

※カステラ、ハーブティーや肌ぶるスイーツを用意してお待ちしています。(無料・数量限定)

●問合先

健康増進課 TEL 72・6037

お詫び

10月号広報富士河口湖の「第19回富士河口湖もみじマーチ」「健康のまちづくりウォーキング大会」のお知らせに紛らわしい表現があり、参加者にご迷惑をおかけいたしましたことをお詫び申し上げます。


(健康増進課)



## 平成23年度 保育所入所申込受付

町では来年4月から新しく保育所へ入所を希望される児童の入所申し込み受付を次の日程で行います。  
(育児休暇等で年度途中に入所を希望される方も申し込みください。)

### 《受付期日と場所》

保 育 所	保 育 年 齢	受 付 期 日
船津保育所〈町立〉 (TEL 72-2007)	3. 4. 5歳児	12月6日(月) 各保育所とも 10時00分～11時30分 13時30分～15時00分 
小立保育所〈町立〉 (TEL 72-1646)	1～2・3・4・5歳児	
大石保育所〈町立〉 (TEL 76-7754)	1～2・3・4・5歳児	
河口保育所〈町立〉 (TEL 76-7617)	1～2・3・4・5歳児	
こもも保育所〈町立〉 (TEL 83-3323)	0・1・2歳児	
勝山保育所〈町立〉 (TEL 83-2124)	0～1・2・3・4・5歳児	
足和田保育所〈町立〉 (TEL 82-2954)	1～2・3・4・5歳児	
精進本栖保育所〈町立〉 (TEL 87-2352)	1～2・3・4・5歳児	
富士ヶ嶺保育所〈町立〉 (TEL 89-2024)	0～1・2・3・4・5歳児	

※保育年齢は、4月1日現在の年齢です。

### ○ ゆめの木保育園 (私立) ○

- ・ 1～5歳児が入所できます。
- ・ 入所申込みに関するお問い合わせは、直接保育園にお願いします。(電話72-4320)
- ・ ゆめの木保育園入所申込書(公立保育所の入所申込書とは異なります)は、ゆめの木保育園と町役場に用意します。

### 入所申込書は、希望する保育所へ提出してください。

入所申込書は、町役場・各出張所・各保育所に用意してあります。

保育所に入所するためには一定の基準があります。ご不明な点や相談などありましたら町福祉推進課保育所担当又は各保育所へお問い合わせ下さい。

※現在入所中の児童で引き続き入所を希望する場合には、後日、現在入所している保育所を通じ継続入所申込書(家庭 状況調査票、所得証明書や在職証明書など)を提出していただきます。

### 《保育所見学》

12月1日(水)・2日(木)の午前10時から午前11時30分の間、保育所の見学ができます。施設の状況や保育の様子など見学いただき保育所入所の参考にして下さい。

なおこの日程で都合がつかない場合は、直接各保育所に連絡のうえ、見学を行うことができます。

●問合先 福祉推進課保育所担当 TEL72-6028

## ＝マリア国際幼稚園＝ 平成23年度入園願書受付のお知らせ

幼稚園は子供が始めて出会う学校です。

マリア国際幼稚園は、小学校就学後の学習意欲を高めるための楽しいカリキュラムをたくさん取り入れております。

- 願書受付 11月1日から受付中
- 対象児童 三歳児 25名 四歳児 3名
- 願書配布 月～金曜日・午後6時まで  
土曜日午前中(要事前連絡)
- 締 切 り 12月末日
- 説 明 会 火・木曜日 午前10時から正午まで  
※1クラス2名が担当、英語保育、カリキュラム、給食、送迎、年間行事等、  
当日授業参観、体験入園可
- 問 合 先 マリア国際幼稚園 TEL 72-5522

# 『見すごすな 幼い子どもの SOS』

～平成22年度“児童虐待防止推進月間”標語～

11月は、「児童虐待防止推進月間」です。町では、児童虐待防止の広報活動を通じ、家庭・保育所・学校・地域の方々に児童虐待に対する関心と理解を深めていただき、子どもたちの健やかな成長のために地域での見守りと子育て応援へのご協力をお願いしたいと考えています。



## ●児童虐待とは

親または養育者が、子ども(18歳未満)に対して身体的・精神的に危害を加えたり、適切な保護や養育を行わないことで次に掲げる行為になります。

### 【ネグレクト・養育の拒否や怠慢】

保護の怠慢、拒否、放置などにより、子どもの健康状態や安全を損なう行為。

また、同居人による虐待行為を、保護者が止めない場合。

### 【身体的虐待】

暴力により身体に傷を負わせたり、生命に危険を及ぼすような行為、またそのおそれのある行為。

### 【心理的虐待】

ひどい言葉で子どもの心を傷つけたり、無視したりして、子どもを精神的に不安がらせる行為。

### 【性的虐待】

性的な行為や性的な関係を強要したり、性的な写真を撮ったりする行為、また、これらの行為を子どもにさせる場合。

## ●幼い子どものSOSのサインとは

- ・怒鳴り声や、叩く音、子どもの泣き声がいつも聞こえる。
- ・子どもに内出血によるあざや不自然な傷がみられる。
- ・子どもの身体が極端にやせている。
- ・小さな子どもを残してよく外出する。
- ・夜遅くまで一人で遊んでいる。
- ・その他、何かおかしいな?という様子がみられる。

## ●SOSのサインに気づいたら

お気づきの方は、迷わずご相談の連絡をお願いします。相談をいただいた方の秘密は守ります。

**相談先**

富士河口湖町 福祉推進課児童福祉係 児童家庭相談窓口

☎0555-72-6028

山梨県都留児童相談所 ☎0554-45-7838

(休日夜間緊急時)

☎0554-45-7898

# 『山梨みどり奨学会への募金のお願い』

山梨みどり奨学会は、県内の交通被災遺児に対して奨学金・入学支援金等を給付し、経済的な援助と精神的な支援を行うことを目的として昭和44年に設立されました。

以来、多くの県民の皆様から寄せられました善意によりまして、県内の保育所・幼稚園の幼児、小学生、中学生および高校生等の交通被災遺児の支えになってまいりました。

今後ますます充実し、交通被災遺児に温かい愛の手が差し伸べられますよう、多くの皆様にご理解とご協力をお願いいたします。

皆様からの寄付金は、事務局で受け入れるほか、町役場および警察署等に「みどりの箱」が設置してありますので、温かい善意をお寄せ下さいますようお願いいたします。

問合せ 甲府市丸の内一丁目6番1号 県教育庁高校教育課内(県庁別館2階)

公益財団法人山梨みどり奨学会 TE055-223-1769(直通)

## 富士河口湖町景観審議会委員を募集します

本町では、魅力ある景観の形成を推進し、個性豊かで潤いのある町づくりに資することを目的に「富士河口湖町景観条例」を平成21年8月に制定したところです。

現在、景観条例に実効性・具体性をもたせるために「景観計画」の策定を進めています。

そこで、町民や事業者の皆様とともに良好な景観づくりを進めるため、景観審議会の委員を募集します。景観審議会は、町の景観計画に関する原案等について調査及び審議するために設置されるものです。

**【募集人数】** 3名程度

**【委員任期】** 委嘱した日から諮問事項に係る調査及び審議が終了する日まで

**【応募資格】** 次の条件をすべて満たす方

- (1) 町内に在住する20歳以上の方
- (2) 本町の景観について日頃から関心があり、今後の景観づくりについて、意見や提言をいただける方
- (3) 年3回程度開催する審議会に出席いただける方  
※審議会は、平日の昼間（午前9時～午後5時の間）に開催し、所要時間は、2時間程度を予定しています。
- (4) 町職員、町議会議員でない方

**【報酬】** 審議会に出席いただいた場合には、町が定める報酬を支払います。

**【応募方法】** 都市整備課で配布している応募用紙若しくは、富士河口湖町ホームページより応募用紙をダウンロードしていただき、必要事項をご記入のうえ、都市整備課まで郵送、FAX、電子メール又は直接お持ち下さい。

**【応募期間】** 平成22年11月15日（月）～11月30日（火）午後5時（必着）

※但し、郵送による場合は当日消印有効。

※窓口受付は午前8時30分から午後5時30分まで（土・日・祭日を除く）

**【選考方法】** 提出された書類に基づき選考を行います。

**【問合・応募先】** 町役場都市整備課 都市計画係 住所：〒401-0392 富士河口湖町船津1700番地  
TEL 72-1976/FAX 72-6038 E-mail: toshiseibi@town.fujikawaguchiko.lg.jp

## 家庭を守る防災対策 Part 45

### [119番通報]

ここ数年全国的に救急車の出動件数が急増しています。

東京消防庁の調べ（平成18年）によると、救急車を呼んだ理由として、「自力で歩ける状態でなかった」（52.0%）、「生命の危険があると思った」（28.8%）を挙げている方が多くを占めています。

しかし、なかには「夜間・休日で診察時間外だった」（16.6%）、「どこの病院に行ったらよいかわからなかった」（8.1%）、「救急車でいった方が優先的に診てもらえると思った」（4.1%）といった回答もありました。

救急車を要請した人の約半数は入院の必要のない軽症者でした。

救急車は台数に限りがあります。一分一秒を争う救急救命処置、早急に医療機関への搬送が必要な重症患者のもとへ救急車の到着が遅れ、助かる命を救えなくなる可能性があります。



健康のまちづくり

“家族のため、自分のため 守ろう正しい喫煙マナー”

(健康のまちづくりスローガン入選作品)

さあ、今からチャレンジ禁煙!!  
「タバコの詐欺を見抜くことで、禁煙につながる」

強い意志をもって我慢と忍耐でする「努力禁煙型」でなく、心を開いてタバコに関する「気づき」を連鎖的におこして行く「心で感じる禁煙＝リセット禁煙」があります。

タバコのニコチンは3日間の我慢で抜けるといわれています。タバコの身体依存は、1ヶ月もすれば解消します。

その後大切なことは、タバコの詐欺：「タバコを吸うとストレスが解消する」とか、「食後のタバコはおいしい」といったタバコに対しての誤った認識から抜け出すことです。

ニコチンによって興奮した脳波を正常に戻すために、自分にあった「気分転換」をお勧めします。

そして、このまま2度と吸わなければ、禁煙成功となるのです。

家族のため、自分のためにも、チャレンジしてみませんか？

禁煙外来で禁煙治療を受ける方法もあります。自分にあった禁煙方法でチャレンジすることです。



「禁煙すれば儲かる話!!」

●●●平成22年10月1日からタバコ税の値上がり 増額した分の出費はどこから?●●●

マネー&ライフ:人生の中で選択するのはあなたです。

例) タバコにかかるお金

○1日1箱、1年間は?

1箱300円として×365日=109,500円……………1年で約110,000円

○30年とすると?

110,000円×30年=3,300,000円……………余裕で新車買えますよ。

○1日2箱で30年だと?

300円×2箱=600円

600円×365日×30年=6,600,000円……………うわあああああ!

●問合せ先 健康増進課 72-6037



ヘルシーレシピ

〜おからのサラダ〜

食生活改善推進委員会のおすすめ

《材料4人分》

おから	150g
乾燥ひじき	大さじ2
胡瓜	小2本
玉葱	小1個
ハム	300g
プチトマト	飾り用
マヨネーズ	大さじ3
プレーンヨーグルト	大さじ2
塩	小さじ1/3程度
胡椒	適量



《作り方》

①おからは耐熱容器に入れ、ラップをせずに電子レンジで加熱する。

(目安は600Wの電子レンジで2〜3分)

水分がとんでバラバラになったら広げて冷ます。

②乾燥ひじきは水で戻し、さつと茹でてから水けを切り冷ます。

③胡瓜は薄い小口切り、玉葱は繊維を断ち切るように薄くスライスし、少量の塩(分量外)でもみ、5分程度おく。ハムは食べやすい大きさに切る。

④冷めたおからにマヨネーズとヨーグルトを加えて軽く混ぜ合わせる。

⑤ボウルに軽く絞った胡瓜と玉葱、ハム、ひじきを入れて混ぜ合わせ、塩・胡椒で調味する。

⑥プチトマトはよく洗って水けを切り、添える。

\*マヨネーズにヨーグルトを加えることで、エネルギーダウンします。

エネルギー

一人分栄養価

エネルギー 294 kcal  
塩分 2.4 g

(船津地区会員)



# 9歳から13歳未満で日本脳炎予防接種第1期末接種のみなさま



国からのお知らせで、これまで接種をひかえておりました日本脳炎1期3回の予防接種について、過去に接種をうけていない9歳から13歳未満のみなさんに受けていただけることになりました。

平成22年4月1日を基準として

第1期のうち1回接種を受けた方は

●6日から28日の間隔をおいて残りの2回の接種を行うことができます。

第1期2回接種を受けた方は

●残りの1回の接種を行うことができます。

第1期の接種を全く受けていない方は

●第1期の3回の接種を行うことができます。



対象年齢は

●接種する日に9歳以上13歳未満(誕生日の2日前まで)

2期の接種については

●未接種者の2期接種についてはまだ確定しておりません。7歳半までに1期3回の接種が完了し、2期接種をご希望の方は健康増進課にお問い合わせください。

接種を希望する場合は

●必ず医療機関に予約して接種日を確認してください。

予 診 票 は

●**専用の予診票**を健康増進課で発行します。母子健康手帳をお持ち下さい。

お問い合わせは 富士河口湖町健康増進課予防接種担当 TEL 0555-72-6037

## 社協だより

### 学校と地域が連携 『福祉のこころ醸成事業』



学校・地域・社会福祉協議会等の連携による「福祉のこころ」の醸成、さらには福祉教育を通じた多様なまちづくりの展開を図ることを目的とする「福祉

のこころ醸成事業」を当社会福祉協議会が県社会福祉協議会からモデル市町村社協として指定をうけました。

核家族化やライフスタイルの変化、地域社会のつながりの希薄化など、子どもを取り巻く環境は厳しさを増してきています。こうした福祉・生活課題の解決に向けて地域全体で協働していくことが必要とされています。

当社協としましては本年度、勝山中学校(渡辺松雄校長)と勝山地区を指定して本事業を展開しています。

「勝山福祉さくや会」を中心とした福祉教育推進委員会を立ち上げ、活動について検討を重ねています。これまで、勝山老人クラブと中学校をつなげる為、老人クラブで実施しているグラウンドゴルフ大会での交流。また、ボランティアネットワークの連携をとって健康科学大学

創麓祭のイベントにも、中学生が参加しました。学校と地域との連携を密に、人とのかわりの大切さ「福祉のこころ」を育てていきます。

### 『ふれあい福祉運動会』 老人クラブ・障害者団体交流

10月22日(金)に、町民体育館において、本会主催の「ふれあい福祉運動会」を開催しました。今年も、障害者福祉会、老人クラブ、ハーバル工房、パール、スイートベリーに参加いただき、全地区から総勢422名が集まり9チームに分かれて、「フラフープにイン」「カinalgamoの散歩」「ナイスボール」玉入れなどの8種目の競技を行いました。肌寒い日でしたが、快い汗を流し、相互にふれあい楽しみながら、スポーツを通して交流の輪が広がり、「地域づくり」につなげていただければと思います。

今年度の成績は次のとおりでした。  
優 勝・・・足和田老人クラブ  
準優勝・・・河口老人クラブ  
準優勝・・・勝山老人クラブ



尚、当日は、民生児童委員の皆様には、競技進行等全面的にご協力いただきました。紙面をお借りして、お礼申し上げます。



## 共同受信施設の地デジ化助成制度のお知らせ

共同住宅（アパート・マンション）内の共同受信施設の地上デジタル化に対して助成制度がスタートしています。

施設の地上デジタル化対応において、経費負担が過重となる場合（世帯当たり3万5千円超）、国の助成を受けることができます。助成を受けるには、改修工事の実施前に申請を行う必要があります。

共同住宅の共同受信施設に対する助成金制度は2010年12月28日が申請の締切となっています。

助成制度の詳細内容については、デジサポのホームページ <http://digisuppo.jp/> をご覧ください。

デジサポ助成金相談窓口は TEL 0570-093-724（平日9:00～18:00）となります。

（IP電話等、ナビダイヤルがつかない方は、03-5623-3121でお受けしております。）

助成金申請は、総務省テレビ受信者支援センター（デジサポ山梨055-213-2200）で受け付けております。

（助成額の例） 最大で1/2の助成となります。  
世帯あたりの負担額が3.5万円以下の場合を対象外です。

加入する世帯あたりの負担	視聴者側負担額	助成額
3.5万円の場合	35,000円	0円
5万円の場合	35,000円	15,000円
7万円の場合	35,000円	35,000円
10万円の場合	50,000円	50,000円

## 地上デジタル放送を受信するための簡易なチューナーの無償給付等の支援について

総務省では、経済的な理由等で地上デジタル放送に移行することが難しい世帯に対し、簡易なチューナー（1台）の無償給付等の支援を実施しています。

### (1) 支援の対象

対象は、生活保護世帯や、障がい者非課税世帯などのNHK放送受信料が全額免除となっている世帯です。

### (2) 支援の内容

地上デジタル放送を受信するための「簡易なチューナー（1台）」の無償給付を行います。必要に応じたアンテナ改修等、共同受信施設やケーブルテレビの改修経費の支援を行います。

### (3) 支援の申込受付期間

平成22年4月19日～平成22年12月28日（消印有効）

天候不順などの理由で支援が遅れることがあります。支援を希望される方は受付期限にかかわらずお早めにお申込み下さい。平成23年度の支援については現在未定です。

### ● 問合せ先（本支援に関するお問い合わせ先）

・総務省 地デジチューナー支援実施センター 電話：0570-033840 FAX:044-966-8719

IP電話等、上記の電話番号がつかない場合は 電話：044-969-5425

平日午前9時～午後9時、土日祝日午前9時～午後6時 <http://www.chidejishien.jp>

（NHKの放送受信契約や免除に関するお問い合わせ先）

・NHK視聴者コールセンター 電話：0570-000588 FAX:044-888-4340

IP電話等、上記の電話番号がつかない場合は 電話：044-871-8441

平日午前9時～午後9時、土日祝日午前9時～午後6時 <http://www.nhk.or.jp/jushinryo/>

## 地上デジタル放送の準備は済みましたか？

アナログ放送は、平成23年7月1日からの放送終了のお知らせ画面等の表示を経て、7月24日正午にすべての放送が終了（完全停波）します。したがって、それまでの間に、地上デジタル放送を視聴するための準備をしないとテレビを見ることができなくなります。

地上デジタル放送を視聴するには、地上デジタル放送対応の受信機とUHFアンテナが必要です。受信機は、新たにデジタルテレビを購入するほか、アナログテレビに地上デジタルテレビ用チューナーを取り付ける方法もあります。その他、ケーブルテレビに加入することにより視聴する方法もあります。

共同アンテナ施設でテレビをご覧の方は、デジタル化のための施設改修が必要です。施設改修の工事には一定の時間を要し、アナログ放送終了が近づくに従い工事が集中するため、手遅れにならないよう早めの対応が重要です。

これらの地デジの準備に当たり、「何をすればよいか分からない」という方や「テレビを買ったのにデジタル放送を受信できない」という方には、デジサポ（総務省テレビ受信者支援センター）がお手伝いします。まずは、デジサポにお電話ください。

また、政府はエコポイントによるデジタルテレビの購入支援を行っています。購入期限は本年12月末なので早めにご利用ください。このエコポイントはアンテナ工事にも利用できます。

一方、BSアナログ放送も平成23年7月24日までに終了しますので、BSデジタル放送へ移行をお願いします。

### 《一般的なお問い合わせ先》

・デジサポ（総務省 テレビ受信者支援センター） <http://digisuppo.jp/>

デジサポ山梨 相談電話番号 055-213-2200

# 富士河口湖町住民の皆様へお願い

毎年開催している西湖日刊サイクルグランプリ（11月14日に開催）と河口湖日刊スポーツマラソン（11月28日に開催）に伴い、各日とも交通規制を行います。

住民の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ぜひご理解の上、ご協力をお願いいたします。

\*不明な点がありましたら、観光課までお問い合わせください。 富士河口湖町役場 観光課 TEL: 72-3168

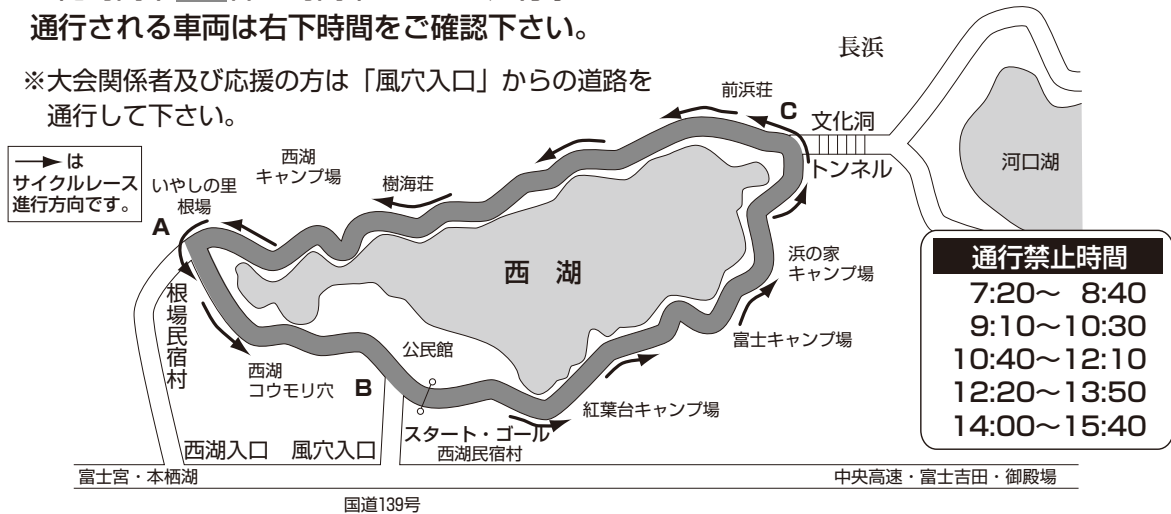
## 「西湖日刊サイクルグランプリ」開催 西湖周回コース、道路規制に伴うご協力のお願い

11月14日(日)東日本最大の自転車ロードレース「第33回サイクルグランプリ」開催のため、西湖周回道路はレース時間中、**全面交通止め**となりますのでご協力をお願いします。

11月14日(日)午前7時20分～午後3時40分、西湖周回コース

上記時間中 ■部は時間帯によって通行禁止となりますので、通行される車両は右下時間をご確認下さい。

※大会関係者及び応援の方は「風穴入口」からの道路を通行して下さい。

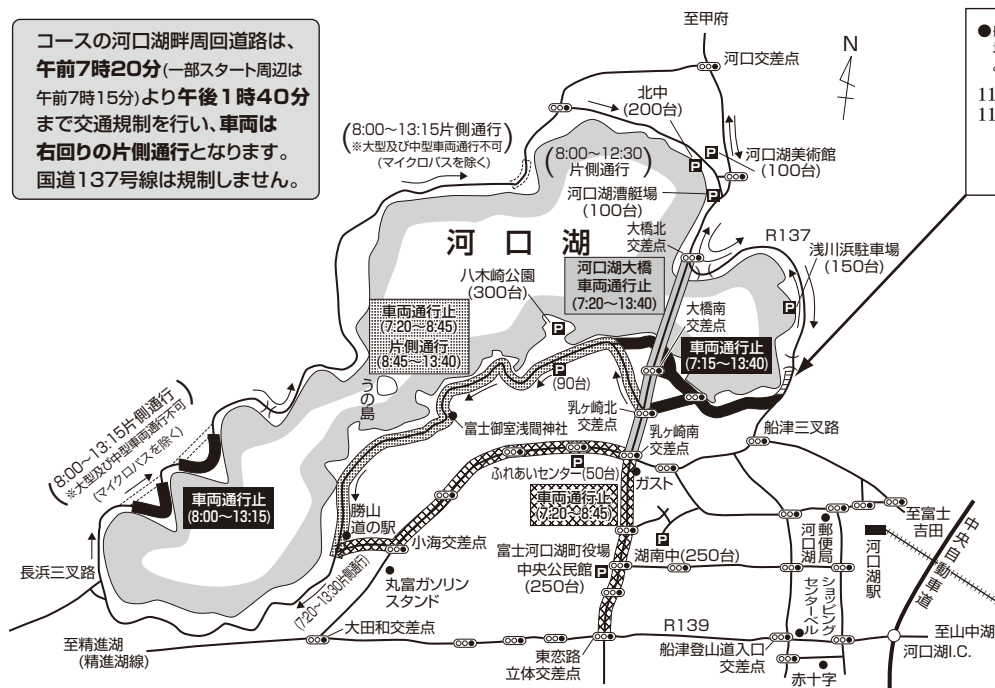


## ドライバー・地元の皆様へ 迂回のご協力をお願いします。

### 11月28日(日)河口湖日刊スポーツマラソン

スタート時間 午前7時30分  
競技終了時間 午後1時30分

コースの河口湖畔周回道路は、**午前7時20分**(一部スタート周辺は午前7時15分)より**午後1時40分**まで交通規制を行い、**車両は右回りの片側通行**となります。国道137号線は規制しません。



●船津・平浜の各駐車場は、スタート・ゴール地点及び受付会場となるため、下記のとおり使用禁止となります。

11/26(金) PM4:00より  
11/28(日) PM5:00まで全面使用禁止  
※なお、11/26(金) PM2:00より平浜駐車場の一部が使用禁止となります。

※車両は湖畔道路を時計まわりに→の通りに進むください。

※河口湖北岸道路(長浜～河口交差点)は大型及び中型車両通行不可(マイクロバスを除く)。

※河口湖大橋は、午後1時40分(予定)より交通規制解除となります。

※甲府方面へ向かう方、及び河口湖・富士吉田・山中湖方面に来られる方は、137号線混雑につき、精進湖線をご利用くださいますようお願いいたします。

☑選手専用駐車場  
※交通規制時間内はコース内にある駐車場への出入りは一切出来ません。ご協力をお願いします。